学校番号	208

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	倫理	単位数	2	年次	3
使用教科書	高校倫理　新訂版　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１．現代の政治・経済がどのような歴史の中で構築されたのかを教科書に沿って学習する。
２．１８歳成人やＳＮＳ問題等、生徒にとって身近な事例を取り上げ、興味・関心を刺激しながら学習を進めていく。
３．ディベート、グループ討議、プレゼンテーション等アクティブラーニングを取り入れた授業展開と評価を行う。

2　学習の到達目標

１　青年期の課題と、人間としての在り方生き方について、おもに古今東西の諸思想の学習をとおして、理解と思索を深め様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけることができる。
２　主体としての自己の確立をめざして、とくに人間の尊厳についての倫理的な考え方を学びとり、人格形成に努める意欲をたかめるために多面的・多角的に考察し、考察したことを説明したり、それらを基に議論することができる。
３　現代社会の倫理的な課題について、主体的な思考と公正な判断の能力を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代の社会的事象と人間としての在り方生き方とにかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。	倫理にかかわる事柄から課題を見いだし、社会的事象の本質や人間の存在及び価値などについて広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	倫理にかかわる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付け人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	青年期の課題と自己形成	・青年期の課題 ・青年期の意義	a：：青年期の課題や意義について理解し、その知識を身につけている。 b:各生徒個人がいかに対象について考え、内面化できたのかプロセスを見るため、自分の考えたこと、思ったことを書かせて提出させる。 c：設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート
2学期	人間としての自覚	・ギリシアの思想 ・キリスト教 ・イスラム ・仏教 ・中国思想	a: 世界のさまざまな思想の特色を理解し、その知識を身につけている。 b:夏休みの課題として「ヘレニズムの思想家たち」について調べてもらい、プリントで発表する。 c: 設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート

3学期	人間としての自覚	・ギリシアの思想 ・キリスト教 ・イスラム ・仏教 ・中国思想	a: 世界のさまざまな思想の特色を理解し、その知識を身につけている。 b:夏休みの課題として「ヘレニズムの思想家たち」について調べてもらい、プリントで発表する。 c: 設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート

	経済的な主体となる私たち	・私たちと経済 ・労働者と権利 ・労働環境と課題 ・日本経済のこれまでとこれから ・技術革新の進展 ・現代の企業 ・中小企業の現状と役割 ・日本の農林水産業 ・市場経済と経済運営 ・市場のしくみ ・経済発展と環境保全 ・国民所得と私たちの生活 ・経済発展と環境保全 ・国民所得と私たちの生活 ・経済成長と国民の福祉 ・金融の意義と役割 ・金融のいま ・財政のしくみと租税 ・日本の財政の課題 ・社会保障と国民福祉 ・これからの社会保障 ・国際分業と貿易 ・国際収支と国際経済体制 ・外国為替相場の動き ・グローバル化する経済 ・地域的経済統合 ・国際社会における貧困や格差 ・地球環境問題 ・資源・エネルギー問題 ・国際社会のこれから	a：公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解し、その知識を身につけている。また、文献や図表など諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったりまとめたりしている。 b：公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて多面的・多角的に考察している。 c：公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	 ワークシート

3学期	持続可能な社会づくりの主体となる私たち	・排出権取引を考える～地球環境問題 ・ベストミックスを考える～資源・エネルギー問題 ・ゲノム編集を考える～生命倫理 ・インターネットによる投票を考える～情報 ・フェアトレードを考える～国際社会の課題	a: 持続可能な地域、国家・社会及び国際社会づくりに向けた役割を担う、公共の精神をもった自立した主体となることに向けて、幸福、正義、公正などに着目して、現代の諸課題を理解し、その知識を身につけている。また、文献や図表など諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったりまとめたりしている。 b: 持続可能な地域，国家・社会及び国際社会づくりに向けた役割を担う、公共の精神をもった自立した主体となることに向けて、幸福、正義、公正などに着目して，現代の諸課題を多角的に考察している。 c: 持続可能な地域，国家・社会及び国際社会づくりに向けた役割を担う、公共の精神をもった自立した主体となることに向けて、幸福、正義、公正などに着目して、現代の諸課題について意欲的に追究し、とらえようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度